

第68回ASCセミナー
日本アフリカ学会関東支部2022年度第4回例会

妖術と共に あること

カメルーンの農耕民バクウェレの民族誌

中部アフリカをフィールドにする文化人類学者、山口亮太氏が、同名著書（明石書店、2022年）を基に講演します。妖術エリエーブと「共に」暮らす農耕民バクウェレを取り上げて、呪いとは別の側面から妖術を論じます。

妖術と共にあること

カメルーンの農耕民バクウェレの民族誌

山口亮太

明石書店

講演：

山口 亮太 氏

日本学術振興会・特別研究員 RPD
椋山女学園大学人間関係学部・研究員

コメント：

津村 文彦 氏

名城大学外国語学部・教授

❖使用言語：日本語

❖参加費：無料

❖参加をご希望の方は、右の QR コード、または本セミナー案内ページ (http://www.tufs.ac.jp/asc/events/ascseminar/220727ASC_Seminar68.html) より事前にお申し込みください。定員：300 名。申し込み〆切：2022 年 7 月 25 日（月）。定員に達しだい締め切らせていただきます。Zoom 情報は 7 月 26 日（火）に登録メールアドレス宛てにお送りします。

❖共催：現代アフリカ地域研究センター、日本アフリカ学会関東支部

July
27 Wed.
2022

5:40 - 7:10 pm
(JST)

8:40 - 10:10 am
(GMT)



Online
(Zoom)